

Topics

今月のトピックス

- ✓ 津山クリエイティブ人材ネットワーク始動・関西機械要素技術展 出展報告
- ✓ 各種出展・セミナー開催報告
- ✓ 岡山県版かんたんBCPシート ダウンロード申込受付中
- ✓ ものづくりコーディネーターコラム『一筆啓上仕り候』
- ✓ 11月～12月 役に立つイベント等のご案内



津山クリエイティブ人材ネットワーク キックオフミーティング 開催しました

10月31日（月）にCOTOYADOにて津山市で初の試みとなる、クリエイティブ人材の連携で地域と企業を輝かせることを目的とした、「津山クリエイティブ人材ネットワーク（C's ネット）」を立ち上げ、キックオフミーティングを開催しました。

参加者17名による自己紹介の後、プロデュースを担当した合同会社イキナセカイ 代表の安川幸男氏から津山クリエイティブ人材ネットワークについて、クリエイティブの地産地消を推進し、地域のクリエイティブ性を向上させるとのコンセプト説明をして頂きました。

後半は津山市の伝統工芸である作州絣について、同保存会会長日名川氏から説明をお聞きした後、課題に対するアイデア出しをグループに分かれて行うなどのワークショップを行いました。

HPでは、C's ネット参加事業者様の紹介の他、お仕事依頼も可能です。是非ご覧ください。

※C's ネットHP：<https://tsuyama-biz.jp/csnet/>



TSUYAMA STAINLESS
METAL CLUSTER

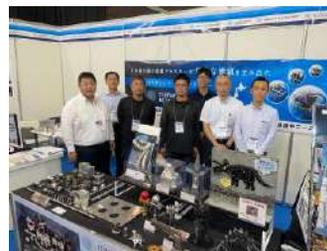
関西機械要素技術展に出展しました

10月5日(水)～7日(金)にインテックス大阪で開催された関西機械要素技術展に出展しました。

初日から多くの皆様にブースに足を運んでいただき、展示品を見ながらの具体的な製品の加工依頼などの商談を行いました。また、メタルアートに興味津々で一緒に写真撮影が行われるなど、様々な形で津山地域のステンレス・金属加工を内外にPRすることが出来ました。会員企業の皆様も熱心な接客をはじめ、他ブースなどの視察、ものづくりに関わる様々な分野の最新トレンドなどの情報収集をはじめ、予てから交流がある他県の同業種や関係機関の皆様とも久々に再開し、情報交換を行うなどこの機会を捉えた幅広い活動が展開出来ました。

今回の出展に合わせて製作した最新の2022-2023ガイドブックも好評で、多くの来場者にお渡しすることが出来、大変有意義な展示会となりました。

出展に際し、ブース運営やご協力いただいた会員企業の皆様、大変ありがとうございました。



津山家具

サンワカンパニー大阪で展示をしました

10/1～10/31にサンワカンパニー大阪にて津山家具の展示を行いました。

一般社団法人岡山県木材組合連合会からの提案により実現したこの展示会では、サンワカンパニー大阪への来場者に津山家具を見ていただく良い機会となりました。

期間中、来場者からは風合いや質感に対する高い評価をいただきました。



MADE IN TSUYAMA

ハンズ新宿店に出展をしました

10/14～10/27にハンズ新宿店で「デニム展」が開催され、MADE IN TSUYAMAが出展しました。

暑い時期が長い今年の秋ですが、期間中に秋めいた気候になり、デニム製品に目を留められる来場者も増えてきたようです。しっかり来場者にPR出来たイベントとなりました。



10/15 IE基礎コース研修

津山地域の製造業の現場で活躍している20名が受講しました。

前半は講師からIEに関する基礎的な講義、後半は基礎分析の手法を用いて改善のプロセスを学ぶグループワークを行いました。

非常に内容が濃く、タイトなスケジュールでしたが受講者は、企業の生産性向上につなげようと熱心に取り組んでいました。

製造業のための

生産性向上

セミナーを開催

10/29 QC基礎コース研修

津山地域の製造業の現場で活躍している20名が受講しました。

午前にはイラストや写真を活用した資料による座学、午後からは企業ごとに分かれてグループワークを行い、受講者は自社の具体的な課題の解決に向けて、活発な議論を行い、解決の糸口、改善策の実行までのプロセスを組み立てるなど明日から使える実践的手法を学びました。



中小企業の具体的なカーボンニュートラルの取組を聴講

-津山高専技術交流プラザ・津山商工会議所合同産学連携交流会-

10/24（月）に津山高専技術交流プラザ・津山商工会議所合同産学連携交流会を2年半ぶりのリアル開催を織り交ぜたハイブリッド形式にて開催し、リアルとオンラインを合わせて、約45人が参加しました。

昨年度から当プラザで取り組んでいる、カーボンニュートラルをテーマに今回は、中小企業として、具体的な目標設定なされたうえで、積極的に取り組んでいる(株)市川鉄工所 取締役社長 市川暢啓氏をお招きし、取組のきっかけやプロセスについて、講演をいただきました。

事後アンケートでは、「カーボンニュートラルの活動を義務で行うのではなく社員を巻き込み、コストダウンだけでなく、顧客・社員・企業の価値まで高めた好事例でした」とのお声もいただき、今回の講演が一つの契機になることが期待されます。

また、中国経済産業局 資源エネルギー環境部 資源エネルギー環境課カーボンニュートラル推進・エネルギー広報室より支援政策の情報提供や新入会員様の紹介、津山高専の新任教員の方の紹介させていただきました。



自社の取組について発表する市川氏



リアル会場にて聴講する参加者の皆様

岡山県ではBCP策定の第一歩としてご利用いただける「岡山県版かんたんBCPシート」を作成しました。

■特徴

- ①A3のコンパクトサイズ。
- ②地震、風水害、新型コロナウイルスの3つのリスクに対応。
- ③「策定の手引き」付き7業種別フォーマット。

■利用対象事業者

- ①岡山県内に事業所があること。
- ②自社のBCP策定のためにのみ利用すること。

■ダウンロードの申込方法

以下のURLより申込受付用Googleフォームに必要事項をご入力ください。

【URL】https://www.optic.or.jp/enterprise_detail/index/240.html

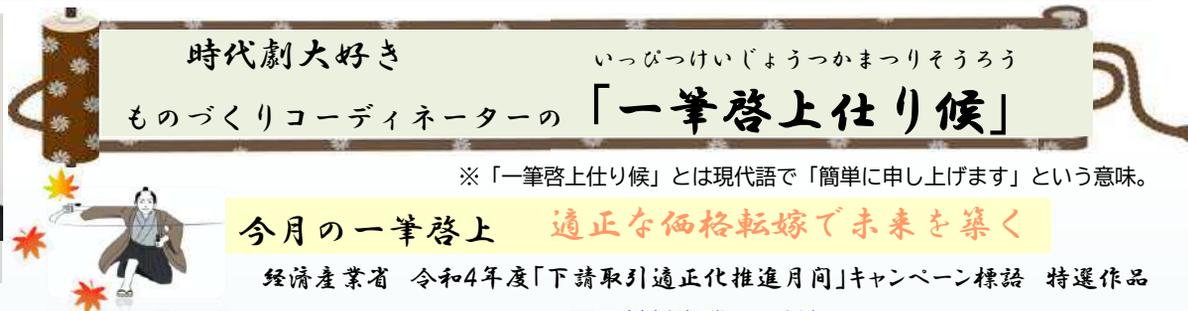


【お問合せ先】

公益財団法人岡山県産業振興財団
経営支援部中小企業支援課
担当：瀬尾・平松 (Tel: 086-286-9626)



荒砂 三喜男CD



時代劇大好き

いっぴつけいじょうつかまつりそうろう

ものづくりコーディネーターの「一筆啓上仕り候」

※「一筆啓上仕り候」とは現代語で「簡単に申し上げます」という意味。

今月の一筆啓上 適正な価格転嫁で未来を築く

経済産業省 令和4年度「下請取引適正化推進月間」キャンペーン標語 特選作品

前号では、原材料価格高騰の原因と、企業の価格転嫁の現状について触れました。今号もさらに深刻化しているこの問題について解説します。

▼原材料高騰に対する価格転嫁率はまだまだ低い

原材料の高騰を価格に反映できているのか？という民間の調査会社のアンケートに対して、70.6%の企業が多少なりとも価格転嫁は出来ていると答えています。ただ、どのくらい価格転嫁できているのか？という数字を見ると、36.6%でした。本当はもっと価格転嫁したいのが多くの企業の本音であると思います。

▼価格転嫁に関する親事業者と下請事業者の関係

下請中小企業振興法で定める振興基準が令和4年7月29日改正されています。以下が価格交渉に関する改正ポイントです。

- 毎年9月及び3月の「価格交渉促進月間」の機会を捉える等により、少なくとも年に1回以上の協議を行うものとする。
- 親事業者は、発注の都度、協議を行うものとするほか、継続的な発注について下請事業者からの申出があったときは、定期的な協議に応じるものとする。
- 労務費、原材料費、エネルギー価格等のコストが上昇した場合又は発注内容を変更した場合であって、下請事業者からの申出があったときは、定期的な協議以外の時期であっても、遅滞なく協議に応じるものとする。
- 建設、大型器機の製造等、見積り及び発注から納品までの期間が長期にわたる取引においては、前払い比率及び期中払い比率をできる限り高めるよう努力するものとする。また、期中に労務費、原材料費、エネルギー価格等のコストが上昇した場合であって、下請事業者からの申出があったときは、期中の価格変更ができる限り柔軟に応じるものとする。

▼原材料高騰への対処について

原油価格高騰に加えて、著しい円安状態であらゆる原材料の価格高騰が中小企業の経営を圧迫しています。下請企業の対処法の例を示します。

【製品の値上げ】

原材料の高騰分を価格に転嫁できれば問題は解決します。しかし、単純な値上げ交渉では相手方が受け入れてくれないケースも多いと思います。交渉に当たっては、どの材料がどの程度値上がりしているのかを分かるようにし、工賃と原材料代を明確に分けて交渉することをお勧めします。

【原材料の調達方法の変更】

他の材料商社との相見積りをとるだけで、仕入れ価格が下げられたという事例、近隣の同業者で共同仕入れによって原材料費を下げた事例もあります。ただ、必要以上の材料を仕入れると材料在庫が増え、キャッシュフローを悪化させるデメリットもあります。

【無償材料支給に切り替える】

お客様から材料を無償で支給してもらえれば、価格の変動リスクはお客様が引き受けることとなります。一方、顧客から預かっている材料の管理の手間が増える、見かけ上の売上が減少するなどのデメリットもあります。

【問題が解決しない場合】

明らかな原材料の値上げ分を価格に転嫁せず、理不尽な価格設定を取引先から要求される場合は全国に設置の「下請かけこみ寺」の相談窓口にご相談する方法があります。相談対応の他、弁護士による紛争解決、下請け取引に関する講習会も行われています。

次号では電気料金高騰の問題について一筆啓上仕ります。



会場：津山商工会議所
津山商工会館3階

毎週月曜日 13:00～20:00
(月曜日以外はオンライン相談対応可能)

●お問い合わせ先(予約)
岡山県よろず支援拠点
Tel. 086-206-2180



INPIT 岡山県
知財総合支援窓口

会場：つやま産業支援センター
津山市役所東庁舎

毎月第4水曜日 10:00～15:00
(オンライン相談対応可能)

●お問い合わせ先(予約)
岡山県知財総合支援窓口
Tel. 086-286-9711

11～12月

役に立つイベント等のご案内

日付	イベント名	概要	時間	会場	問
14(月)	5G&XR 先進技術活用セミナー	5Gに関する技術からものづくり企業における取組の紹介、XRに関する先進的な取組を行う企業による5GとXR技術がもたらす課題解決やサービス創出に向けた取り組みなどを紹介します。	14:00～16:30	COTOYADO	①
16(水)	ものづくり企業向け デジタル活用による業務改善	この研修では、デジタル化によるメリットの一つである「業務効率化の進め方」をテーマに業務効率化につながる考え方や各種ツールを事例を交えて紹介します。	13:30～16:30	オンライン	②
17(木)	実務に役立つ！ 現場に必要な基礎知識	デジタル化推進やウェブ会議対応等、IT担当者は今まで以上に幅広い対応が求められます。基礎知識と運用とコツを身につけ、IT担当者としての第一歩を踏み出しましょう。	13:30～16:30	オンライン	②
22(火)	商品撮影＋写真加工 ＋デザインを 勉強してみませんか？	スマホやデジカメで綺麗に撮影するコツ、写真の補正を学びます。また、チラシやSNSなどデザインの作り方を学びます。	10:30～15:30	アルネ・津山4階 地域交流センター	③
22(火)	カーボンニュートラル 経営導入セミナー (入門編)	カーボンニュートラル実現への取組可能な事例を学び、社会貢献と自社の利益向上へつながるヒントを学びます。	14:00～16:00	サン・ピーチ OKAYAMA オンライン併用	④
24(木)	BCP訓練講座	地震や風水害、感染症等の有事の際に、その影響から迅速に立ち直るために企業の強靭性を高め、危機に対応できる力を養います。	13:00～17:00	テクノサポート岡山 中会議室	⑤
28(月)	SNS活用による 企業ブランド力の向上	ジャイロ総合コンサルティング株式会社 代表取締役社長 渋谷雄大氏により企業のブランド力を向上するためのヒントを学びます。	15:00～16:30	オンライン	⑥
30(水)	岡山県知財総合支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	津山市役所 東庁舎	⑦
30(水)	インボイス制度対策セミナー	2023年10月よりスタートするインボイス制度。消費税制度の仕組み、売手・買手の留意点や制度対応に向けた準備ポイントをご説明します。	14:00～15:30	アルネ・津山4階 地域交流センター	③
5(月)	原材料高騰下における 利益確保術セミナー	利益確保が困難となっている事業者の方に現状を打開する取り組みを成功事例も交えながら紹介します。	14:00～18:00	ピュアリティまきび 3階 橋 オンライン併用	④
7(木)	Excel自動化入門 (マクロ&VBA)	Excelのマクロ機能やプログラミング言語「VBA」の初歩を習得することで業務自動化に向けてスタートを切ることが可能です。業務効率化を目指し、初めの一步を踏み出しましょう。	13:00～17:00	オンライン	②
8(木)	DX推進とSDGs/ 強い自分をつくる逆転の発想	第一部ではNTTコミュニケーションズ(株) デジタルマーケティング部長の細谷 英介氏によるDX推進事例やDXとSDGsの関係性を考察 第二部では明治大学教授の齋藤孝氏により逆転の発想についてお話頂きます。	14:30～16:30 15:00～16:30	オンライン	⑥
14(水)	岡山県知財総合支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	津山市役所 東庁舎	⑦

お問い合わせ先

①岡山県産業労働部産業振興課 Tel. 086-226-7380
③津山まちなかカレッジ事務局 Tel. 0868-31-2232
⑤岡山県産業振興財団 Tel. 086-286-9626
⑦岡山県知財総合支援窓口 Tel. 086-286-9711

②テクノサポート岡山 Tel. 086-286-9661
④岡山県商工会連合会 Tel. 086-238-5666
⑥日本電信電話ユーザー協会 Tel. 086-201-1181

つやま産業支援センター
Facebook

つやま産業支援センターのfacebookページはこちらから
<https://www.facebook.com/tsuyamabiz>

